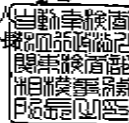




日本フルハーフ株式会社 殿

自相縦第284号
平成20年1月11日

自動車検査独立行政法人
関東検査部 相模事務所



改造概要等説明書(改造自動車審査結果通知書)

- 【指示事項】 1.本改造は車台番号KFKGF240N-30180~30191の12台限りとすること。
 2.けん引車はニッサンディーゼル KC-CK551BET(第5輪9.5トン)
 ニッサンディーゼル KL-CK482BAT(第5輪9.5トン)
 ニッサンディーゼル KL-CK562BAT(第5輪9.5トン)で検附した。

主要諸元比較表

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名	フルハーフ	フルハーフ		乗車定員	人	—	—	
型式	KFKGF240N	KFKGF240N改		最大積載量	kg	24200	24000	
自動車の種別	普通	普通		車両重量 kg	前前軸重	8935	9350	≦10
用途	貨物	貨物			前後軸重	—	—	≦10
車体の形状	コンテナセミトレーラ	コンテナセミトレーラ			後前軸重	9460	9300	≦10
燃料の種類	—	—			後後軸重	9455	9300	≦10
原動機型式	—	—			計	27850	27950	
総排気量 L	—	—		最大安定傾斜角度	右	※1 49	※2 49	一般≦35°
長さ m	12.535 [11.985]	13.085 [11.990]	≦12m		左	※1 49	※2 49	その他≦30°
幅 m	2.460	2.460	≦2.5m	タイヤサイズ	前前軸	—	—	
高さ m	1.585	1.580	≦3.6m		前後軸	—	—	
輪距 m	前輪	—	—		後前軸	11R22.5-14	11R22.5-14	
	後輪	1.820	1.820		後後軸	11R22.5-14	11R22.5-14	
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	—	—	荷台時イキ荷重割合 %	前前軸	—	—	
	幅 m	—	—		前後軸	—	—	
	高さ m	—	—		後前軸	94.6	93.0	
車両重量 kg	前前軸重	590	750	荷台時前輪荷重割合	—	—	≧10、20%	
	前後軸重	—	—	リア・オーバーハング	m	2.235	2.475	≦1/2、 11/20、2/3L
	後前軸重	1530	1600	荷台オフセット	m	3.085	3.130	
	後後軸重	1530	1600	最小回転半径	m	—	※4 10.5	≦12m

能力強度等検討書

制動能力	踏力		km/h	m	車枠強度	
	N	kp			$\sigma B/\sigma$	値
空気	踏力	踏力	400	32.7	12.2	>1.0
	踏力	踏力	—	—	—	>1.0
推進軸	回転数	Nc/N	—	—	—	>1.0
	強度	$\sigma B/\sigma$	—	—	—	>1.0
	強度	$\sigma B/\sigma$	—	—	—	>1.0
	強度	$\sigma B/\sigma$	—	—	—	>1.0

注1. 能力検討値は、該当しないものは「—」、省略したものは「×」を記入すること。
 注2. []内の長さは、連結部中心より車両後端までの長さを示す。
 注3. ※1は 1寸×CXC-FC382C、※2は ニッサンディーゼル KL-CK562BAT、※3 ニッサンディーゼル KC-CK551BET との連結部を示す。

改造等の概要

目的	私有コンテナを積載するため、車軸長を変更する。 トラックとの4輪まわりの干渉をさける為、フレーム長を変更する。 第5輪の許容限度を超える為、アッパーカブラ部に補強材を追加取付する。 荷重配分調整のため車軸取付位置を前方へ移動する。
車枠及び車体	軸距間の車枠ゲースネック部の傾斜部分の長さ寸法を900mmより1080mmに変更する。 軸距間の車枠ゲースネック部の長さ寸法を1290mmより1110mmに変更する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線で記入すること。

フルハーフ KFKGF240N改型セミトレーラ 外観図

